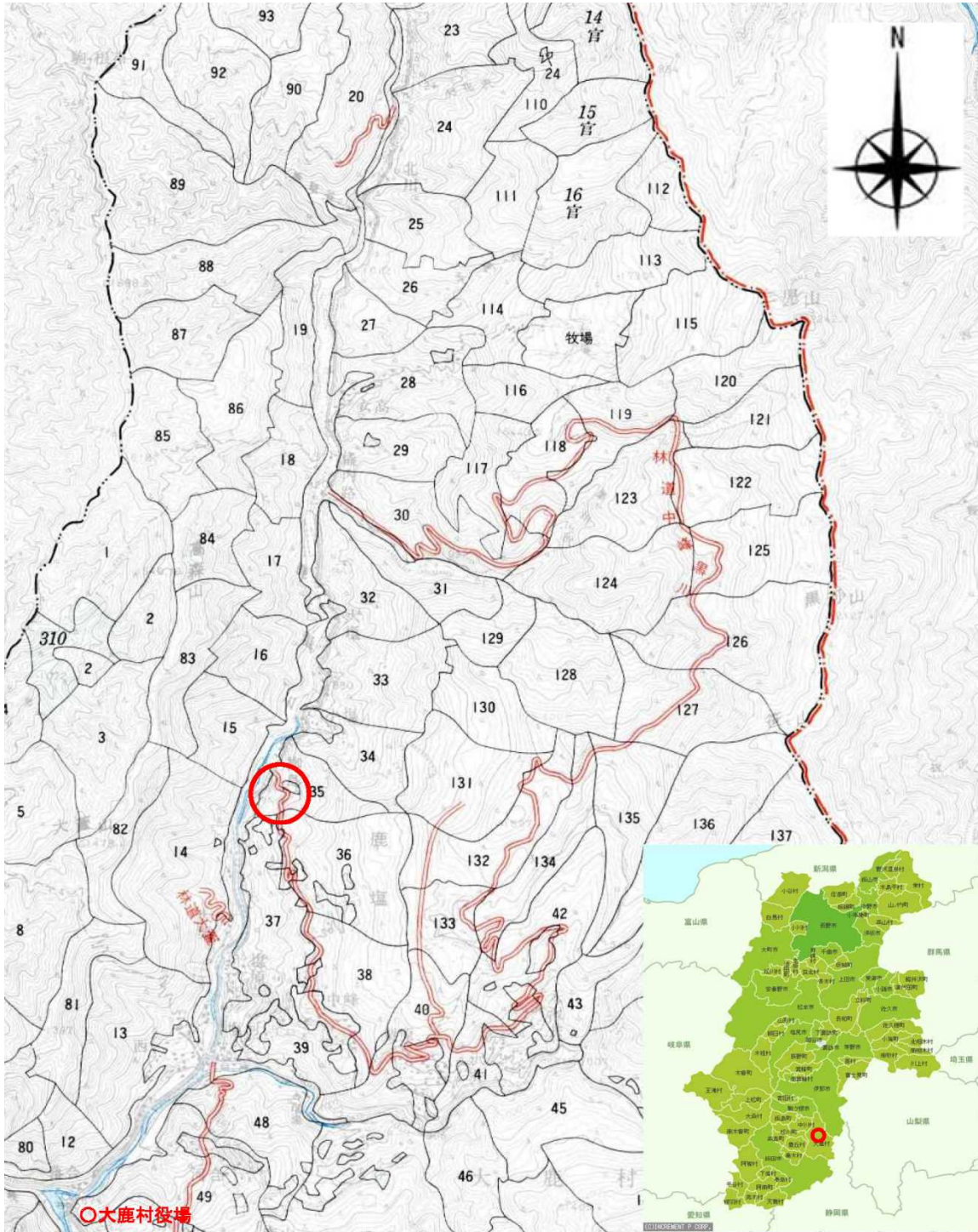


請負事業体及び立木販売における災害発生報告(休業4日以上)

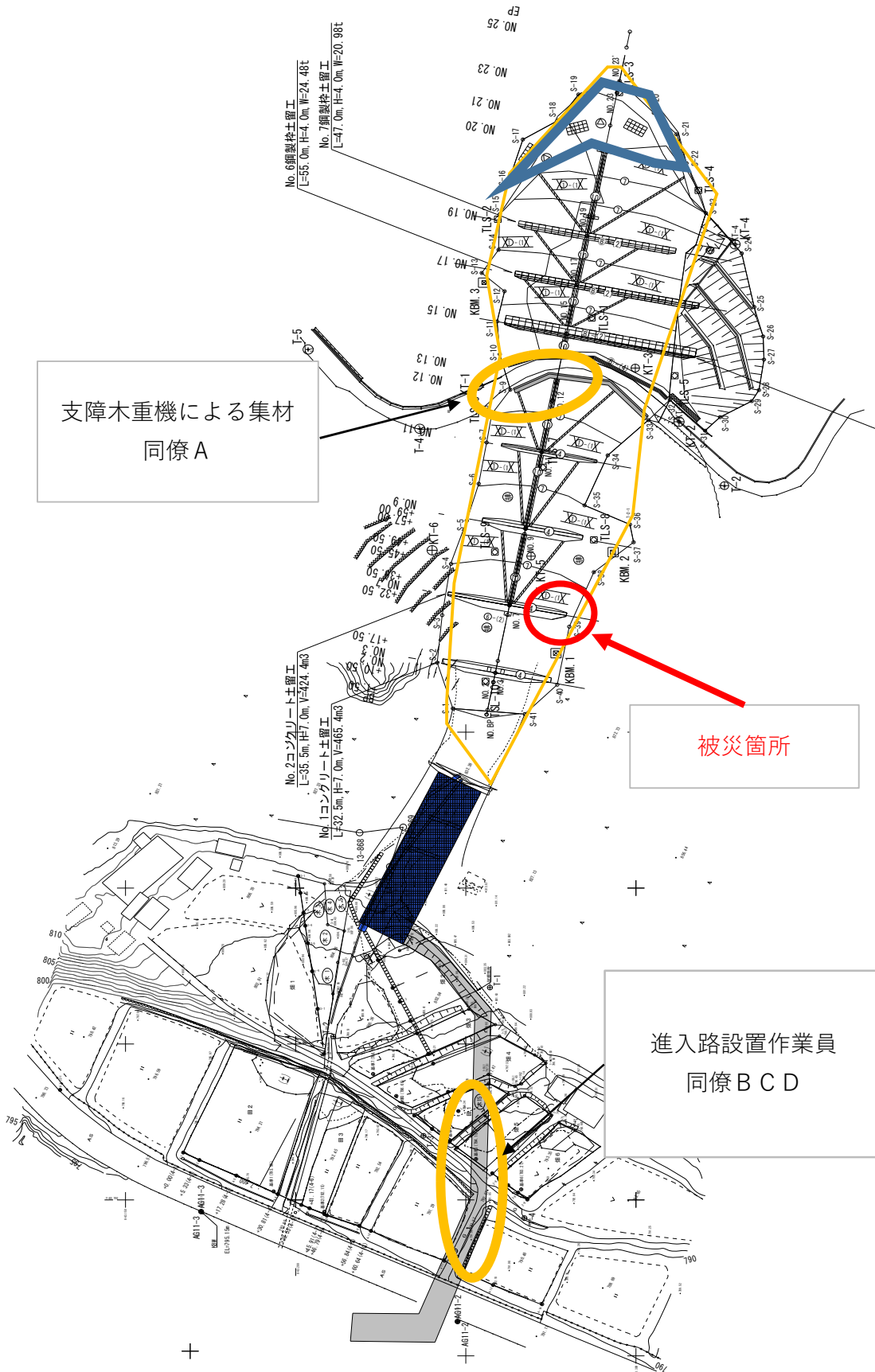
1 署 等 名	伊那谷総合治山事業所
2 事業の種類	油川沢災害関連緊急治山工事 (治山事業)
3 災害発生日時等	令和4年9月2日(金) 10時30分頃発生 怪我の程度：左手の親指、人差指、中指を損傷。 休業見込み：3か月程度
4 災害発生場所	長野県下伊那郡大鹿村鹿塩
5 契約相手方	大協建設株式会社
6 事業実行事業体	同上 (下請：一次下請け竹内工業)
7 被災者年齢等	年齢：75歳 氏名：〇〇 〇〇 性別：男 2の事業の経験年数：50年 雇用区分：臨時 社会保険等加入状況：労災、雇用、健康、厚生、林退 その他(後期高齢者医療制度)
8 従事作業	伐採作業
9 災害概況	<p>当日被災者(伐倒手)は、同僚4名と山腹工事現場の仮設作業に従事していた(現場代理人ほか同僚A：重機による支障木集材作業、同僚B、C、D：下流仮設進入路設置)。被災者は朝8時10分頃から山腹工の支障となる工事支障木の伐倒作業に従事し、10時に休憩した後に作業を再開した。被災者は、傾斜約32度の斜面で伐倒木(風等で山側に傾斜した杉：切断部分直径26cm、樹高31.0m)を伐倒するため、受口を入れたのち追口を入れたところ、チェーンソーのバーが伐倒木に挟まるところだったので、チェーンソーのバーを伐倒木から外し、手鋸で追口を切ろうとした。</p> <p>その際に被災者は、受口付近に左手を添えて右手で手鋸をひいていたところ(写真④)、追口の位置が低かったこともあり伐倒木がスライドしながら倒れ始め、被災者の左手の親指、人差指、中指が伐倒木の受口部分に挟まってしまい被災した。</p> <p>近くに居た同僚Aは、被災者に声を掛け、直ちに、同僚B、同僚C、現場代理人が連絡を取り合い、被災者を社用車に乗せて大鹿村の診療所に10時50分ごろ到着し、診察を受けたところ診療所の指示により飯田市立病院へ転送した(11時10分)。</p> <p>12時10分に飯田市立病院に到着し、受診したところ、直ちに緊急手術となり、損傷した3本の指を切断することとなった。</p>
10 その他特記すべき事項	<p>発注者へ報告第一報(電話) 11時10分頃</p> <p>飯田労働基準監督署第一報 11時40分</p> <p>発注者より聞き取りのための連絡(氏名等の確認) 12時10分</p> <p>発注者被災現場確認 15時30分</p>

災害発生個所位置図
長野県下伊那郡大鹿村鹿塩



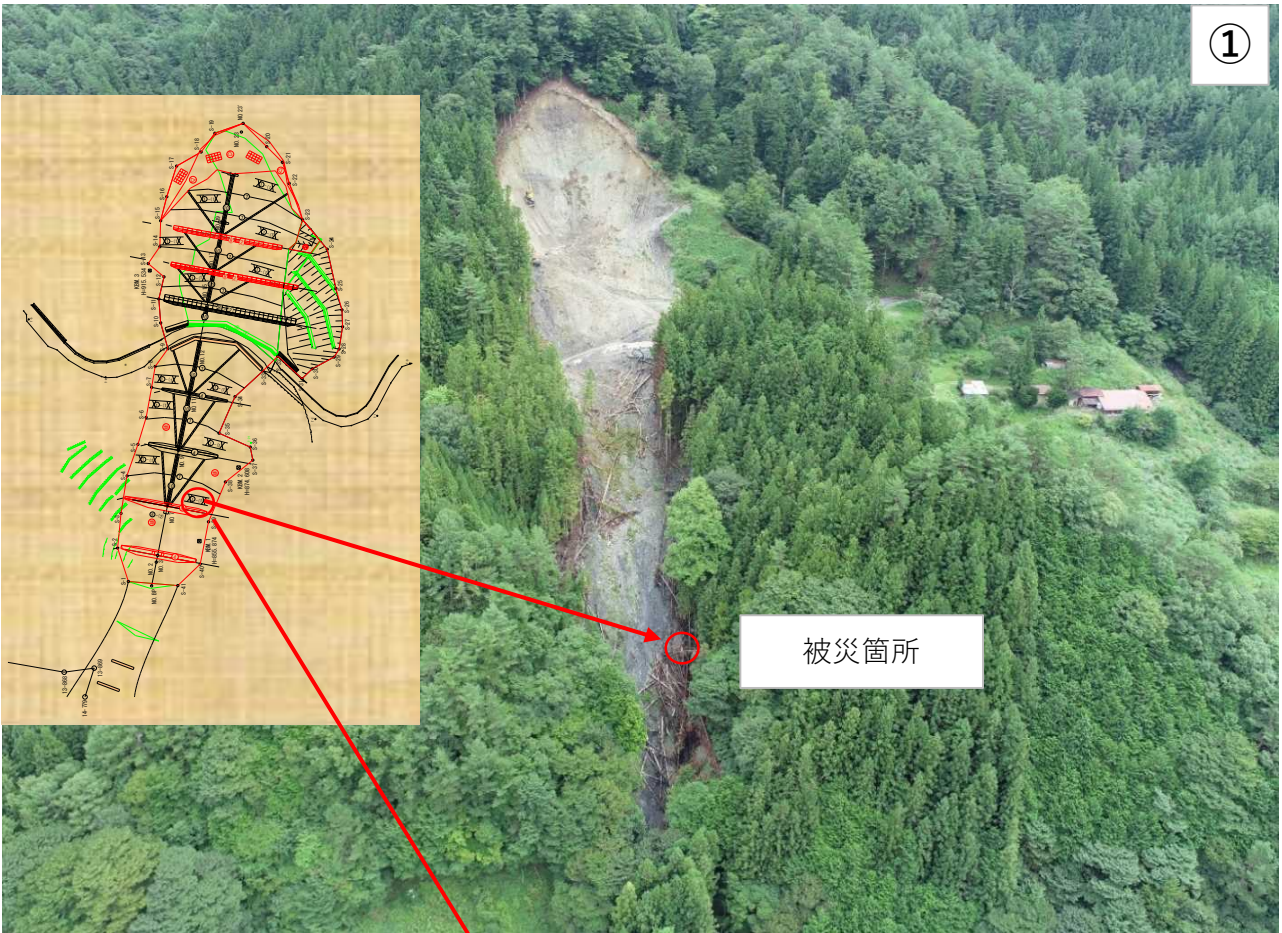
災害発生個所位置図

長野県下伊那郡大鹿村鹿塩

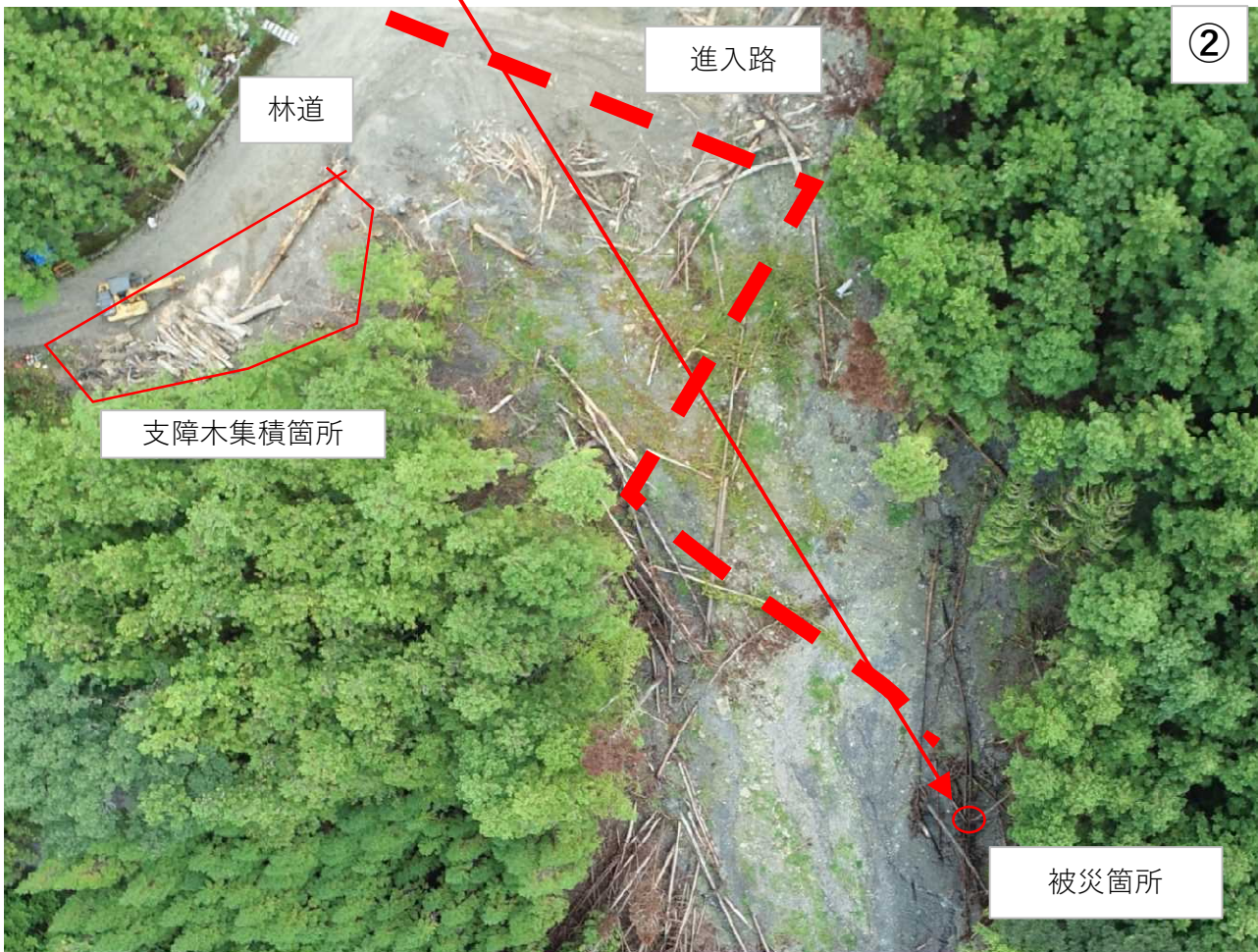


災害箇所概況写真

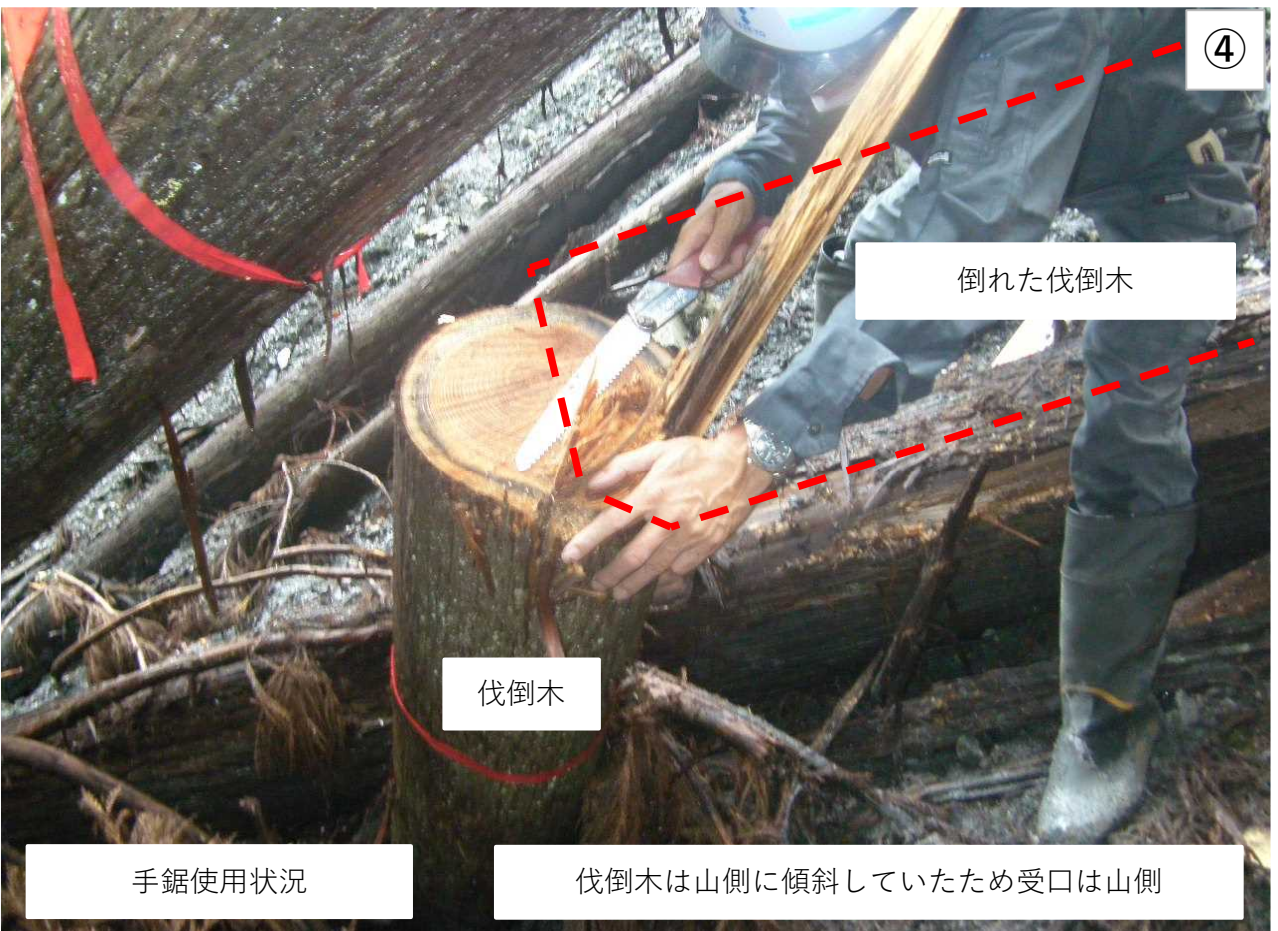
①



②



災害箇所概況写真



災害箇所概況写真

伐倒木の切口径 26 c m

⑤

